

園のとなりの裏山での活動

0～5歳の全園児で取り組む裏山での活動は、毎週月曜日の午前中。年中児以上の子どもたちは、急な斜面も多くある裏山の頂上まで15分ほどで一気に登っていきます。2019年の12月には、年少児が初めて頂上を目指しました。「ゆっくり登るんだよ～」、「横歩きがいいよ」など、年長児のアドバイスが山に響き渡るなんとも微笑ましい時間。秘密基地を作ったり、どんぐりや葉っぱでおまごごとを楽しんだり、体の全てで自然を感じている様子。そしてもちろんそれだけではなく、この裏山活動を通じ、子どもたちが様々な展開を見せることもあります。大人も子どもも同じように、「素直に学ぶことが大切」そう教えてくれるのは、いつの時代も自然なのだと思います。（認定こども園 大野山保育園）



私も山梨で子育てをしたたくて移住してきました。 | No.2 移住者 | 福田さん

生まれた時から豊かな自然環境がある場所で子育てをしたかった



東京生まれ東京育ちの私は、30代の頃から豊かな自然が残る街で暮らすことをずっと希望してきました。そんな中、たまたま出会ったのが山梨の地。当時独身だったこともあり、山梨への移住に抵抗を感じることはありませんでした。仕事でもあるトレイルランニングを通じ、埼玉在住の女性と知り合い結婚。都内での生活も考えられたけれど、「生まれた時から自然がある環境で子どもを育てたい」と願った私たち夫婦にとって、一も二もなく山梨で生きることが当たり前の選択でした。



幼い頃から子どもたちが遊ぶ場所と言えば、牧場や山の中。そんな経験もあってなのか、現在5歳になる息子は、毎週のように牧場に馬と馬の時間に没頭しています。我が子が自然の中で何かに夢中になっている姿は、私たち夫婦の喜びでもあります。休日は、家族で山登りを楽しんだり、森林公園で遊んだり山梨の雄大な自然を満喫しています。そして山梨は、自然環境のみならず、子育て支援が充実していることも幼い子のいる家族に優しい街だと感じます。



問い合わせ先

山梨県子育て支援局 子育て政策課 子育て支援担当
TEL 055-223-1456



やまなし自然保育 ～豊かな自然で子どもを育てよう～

山梨県では、豊かな自然や地域資源を活用した幼児教育・保育を推進しています。このリーフレットでは、山梨県内の自然保育の活動の一例を紹介するとともに、県外からの移住者のお話を掲載しています。山梨県の自然保育の活動を知っていただき、多くの子どもたちに恵まれた自然環境の中で豊かな体験をしてほしいと考えています。



私も山梨で子育てをしたたくて移住してきました。 | No.1 移住者 | 大給さん

山梨の自然が、 私たちに生きる喜びを教えてくれた。



緑もゆかりもない山梨の地を知ったのは、本屋さんでたまたま見つけた一冊の本に手を伸ばしたことに始まります。初めての子育てに日々奮闘し、試行錯誤の毎日。そんな中、本に記されていた「そのままいいんだよ」という言葉に心救われ、本の著者が活動している山梨の森を家族で訪れたのがきっかけです。その森の中で、目をキラキラと輝かせ、夢中になって走り回る我が子の姿。それは、毎日我が子と向き合ってきた母である私が初めて見る姿でした。その後、家族で幾度となく対話を繰り返し、いつの日からか家族全員が山梨での暮らしを目指すようになりました。

山梨の豊かな自然の中で暮らす現在、草の上に寝転がる心地よさ、小川に落ちた衝撃を受けた冬のある日、森の中でリスと出会った出来事、真っ暗な夜に浮か上がる満点の星空、その全てが私たち家族に日々感動と自信を与えてくれています。都会では知り得なかった自然の教育力。山梨の自然保育を信じ、今こうして子どもたちの現実として過ごせている毎日には、私は幸せを感じています。

